

みなさん、こんにちは。1号室の井上です。

私は、かわたれの担当が回ってきた時には、皆さんとの会話のきっかけになれば良いな、と趣味の話を書くようにしています。幸いなことに、利用者の皆さんやご家族の皆さんから読んだ感想を頂くことが多く、とても嬉しいです。今回は今まで書いていない趣味、文具について書こうと思います。

昨年は文具のイベントに複数回行きました。私にとっては文具尽くしの年だったとも言えるかもしれません。そんな私が2022年の文具を一つ選ぶとするならば、それは万年筆となります。万年筆は、安価なものから高価なものまで幅が広く、とても面白いものです。インクの種類も莫大な量があります。インクの奥深さ、人々の心を惹きつける抜け出せないくらの魅力から「インク沼」なんて表現があるくらいです。

これまで私は万年筆を持っていませんでしたが、昨年初めて万年筆やインクを手に入れました。例えば、『川越 蔵の街』、『讃岐うどんだしゴールド』なんてインクを手に入れました。

それぞれ土地の名物をイメージしています。

今年はどんな文具を見つけられるでしょう。

素敵な文具との出会いがあれば良いな、と思っています。

みなさんも好きな文具があれば、ぜひ教えてください。

